

MJ-Global

SSH シンガポール・マレーシア海外研修

令和元年7月25日(木)～31日(水)

シンガポールとマレーシアにて SSH 海外研修が行われました。昨年度に引き続き2回目の GLS (グローバルリンクシンガポール) への参加となりました。GLS はアジア各国の高校生が英語を用いてそれぞれの研究テーマについて発表し、交流できる大会です。本校は1年生11名、2年生11名の合計22名が参加しました。更に、GLS の日程後はマレーシアにてセインズ・セリ・プテリ高等学校 (以下セセリ高校) との交流も行いました。

25日(木) 日本からシンガポールへ

いろいろな手続きを経験しながら出国。海外に出ることが初めての生徒もおり、緊張と期待が感じられました。明日からの GLS のプログラムに期待が高まりました。

26日(金) シンガポール観光 南洋工科大学 (NTU) キャンパスツアー 発表準備

Merlion Park や Gardens by the Bay 見学の後、NTU にてグループに分かれて大学案内が行われました。キャンパスツアーで歩いているうちに近くの人に話しかけ、様々な地域の生徒との交流ができていました。キャンパスツアー終了後、翌日に控えたポスターセッションの発表準備が行われました。英語で行う発表に備え、準備はしてきたものの周りの高校生のレベルの高い英語力や発表に衝撃を受けていたようでした。

夕食時に交流食事が行われ、その後、前夜祭として代表校による出し物が行われました。本校は伝統の前女ダンスを披露し、雰囲気盛り上げに貢献していました。

27日(土) GLS 本番 基調講演 各発表

NTU の Dr. LYU Chen による基調講演が行われました。シミュレーションを用いた自動運転技術の話で最先端技術について知ることができました。

その後、高校生によるオーラルセッション、ポスターセッションの発表が行われました。本校はポスターセッションのみの参加。慣れていない英語を使う発表には難しさもあったようです。英語の質問に対しても答えようとそれぞれがよく努力していました。表彰では本校は受賞できませんでしたが、英語がいかに大切かを感じることができ、さらに向上したいと感じていたようです。

夕食はネットワーキングディナー。NTU の生徒が会場を盛り上げ、より一層親睦が深まっていました。

28日(日) シンガポール国立大学 (NUS) 見学 特別講演 スタディツアー

アジアトップレベルの大学の施設などをグループに分かれて見学しました。Ms. Chitra Venkatesh による特別講演では自然環境の大切さを学ぶことができました。また、NTU にて Robotics Research Centre を見学したりシンガポールにおける水に関わる施設なども見学でき様々な技術や変遷を聞くことができました。

29日(月) 佐藤助教授の特別講義 シンガポールからマレーシアへ

NTU 助教授である佐藤裕崇先生に、前女生のためだけの特別講義をしていただきました。昆虫サイボークの研究はとても衝撃的でした。日本の大学とは異なる海外の大学の魅力も含めてお話をいただきました。NTU の学生とも交流することができ、これからの生活により刺激となりました。

講演後、空港に向かいマレーシアへ出国となりました。

30日(火) セセリ高校との交流

マレーシアでは、今年度で6回目となるセセリ高校を訪れました。セセリ高校の生徒達に歓迎していただき、充実した交流をすることができました。まずはお互いにポスター発表を通し交流を深めていました。その後、セセリ高校生と本校生徒とが1対1のペアとなり学習し、様々な会話やともに食べる食事などを通し、あっという間に仲良くなっており、別れがさみしくなっていました。1対1ということもありこの時間が英語をもっとも駆使していたように感じました。

31日(水) マレーシアから日本へ まとめ

とても充実した研修であり、生徒の満足度はかなり高いようでした。英語、英会話の大切さを体験したことはとてもよい経験になったようです。これからの生活による刺激となり、この体験を周りにも伝えていきたいと考えている生徒もいました。参加した生徒を中心にこれからの活躍に大いに期待していきたいです。



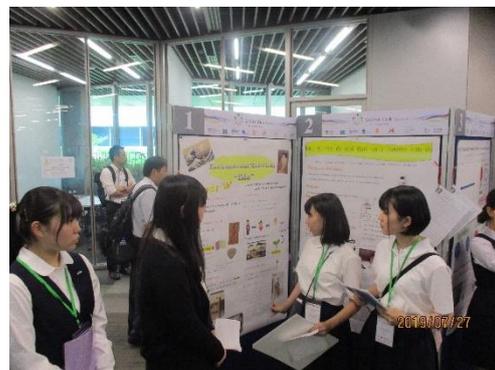
シンガポールの象徴



GLS 会場の様子



前女ダンス披露



ポスター発表①



ポスター発表②



セセリ高校との食事交流